

【平成 20 年度事例Ⅳ 解答例】

第 1 問

問題点① (a) 売上総利益率 (b) 23.64%

(c) 問題点は、主力設備が老朽化し故障が多発しているためメンテナンス費用が増加して修繕費が高まり、収益性が低いことである。

問題点② (a) 有形固定資産回転率 (b) 3.87 回

(c) 問題点は、5 年前に更新した主力設備は当時の最新機能を備えたものではないため売上の増大が期待できず、効率性が低いことである。

問題点③ (a) 自己資本比率 (b) 15.98%

(c) 問題点は、主力設備の設備更新に要する資金が体力に比べて過大であり、借入金に依存すると長期的な安全性が低下することである。

第 2 問

(設問 1)

－1,439 万円

(設問 2)

経営状況は更に悪化すると予想される。対策は、新主力設備を導入し操業費減少や売上増大を図ることである。

第 3 問

(設問 1) (a) 1,825 万円 (b) －1,250 万円

(設問 2) 922 万円

第 4 問

(設問 1)

問題点は、負債の節税効果を得られる一方で自己資本比率の低下により長期的な安全性が更に低下し、倒産リスクが高まることである。

(設問 2)

経営権を維持するには、無議決権株式を割り当てることで出資を受け入れる方法がある。